

# 平成27年度 種がき(マガキ幼生)通報(第2報)

平成27年8月5日



気仙沼水産試験場 TEL: 0226-23-6880 FAX: 0226-24-2561

E-mail: kssuisi@pref.miyagi.jp

Home Page: <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kesenmuma-s/>

気仙沼地方振興事務所水産漁港部 TEL: 0226-22-6852

宮城県漁協志津川支所(志津川かき部会・戸倉かき部会)

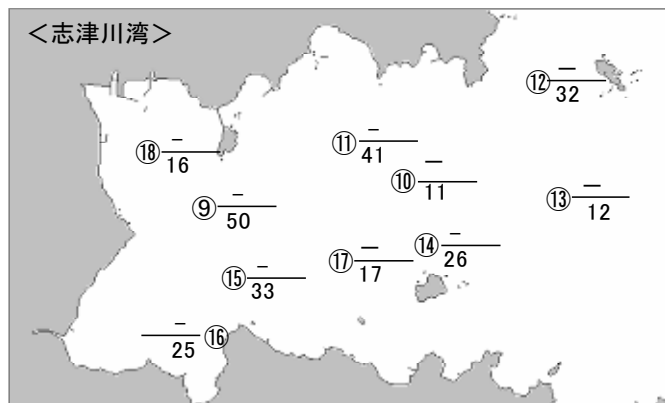
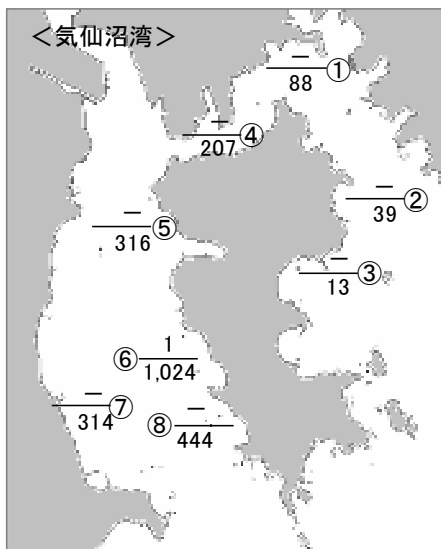
- 気仙沼湾は、まだ 150 $\mu$ m 以下の小型幼生主体、東湾は前回同様少ないが、西湾で大幅に増加。
- 志津川湾も、まだ 150 $\mu$ m 以下の小型幼生主体で少なく、前回確認された大型幼生は今回確認されず。

## 【調査結果の概要：8月3日、4日調査】

1. 気仙沼湾の表面水温は22.41~25.36 $^{\circ}$ C、塩分は30.05~33.28、透明度は4.0~11.0mでした。マガキの全幼生数は13~1,024個/100Lで前回(1~68個)より大幅に増加、特に西湾で150 $\mu$ m以下の小型幼生が多くなっています。また、250 $\mu$ m以上の大型幼生は⑥4号沖(1個)で確認されました。
2. 志津川湾の表面水温は21.84~25.80 $^{\circ}$ C、塩分は33.13~33.55、透明度は6.0~15.0mでした。マガキの全幼生数は11~50個/100Lで前回(7~36個)に続きまだ少ない状況です。なお、大型幼生について、前は6調査点(1~3個)で確認されましたが、今回は全調査点で確認されませんでした。『大型幼生：付着期の殻長250 $\mu$ m以上の幼生』

## H27年度種ガキ浮遊幼生出現状況(2回目)

調査点	月日	水温( $^{\circ}$ C)	塩分(PSU)	透明度(m)	【マガキ】サイズ( $\mu$ m)別幼生数(個/100L)					ムラサキガイ・アサリほか	
					<150	150~200	200~250	250<	合計		
気仙沼湾	8月3日	① 天神	24.01	32.53	9.0	76	12			88	24
		② 鴨木	22.41	33.07	11.0	34	4	1		39	10
		③ 唐島(内側)	22.62	33.28	9.0	9	3	1		13	9
		④ 大島瀬戸	23.85	30.05	4.0	186	19	2		207	75
		⑤ 磯草	22.78	32.11	4.0	308	8			316	59
		⑥ 4号沖	24.20	31.97	5.0	927	86	10	1	1,024	44
		⑦ 二ツ根	25.36	32.66	6.0	296	18			314	36
		⑧ 6号沖	24.87	32.76	8.0	424	20			444	72
志津川湾	8月4日	⑨ 南原	24.74	33.30	11.0	47	3			50	23
		⑩ 白根	23.96	33.50	14.0	5	5	1		11	16
		⑪ クヌギ出し	24.35	33.43	16.0	23	16	2		41	12
		⑫ 袖桁	21.84	33.55	14.0	12	14	6		32	36
		⑬ 作根	22.96	33.52	15.0	5	7			12	17
		⑭ 青島	23.73	33.38	13.0	18	7	1		26	29
		⑮ 長根(波伝谷)	25.59	33.20	6.0	29	4			33	19
		⑯ 波伝谷漁港前	25.80	33.13	8.0	23	1	1		25	7
		⑰ 竹島	24.75	33.35	13.0	14	3			17	15
		⑱ 林桁	25.05	33.29	10.0	12	3	1		16	10



上段：付着期(250 $\mu$ m以上)幼生数

下段：全幼生数

次回調査は8月10、11日の予定です。